

…木を知る 木を使う人を知る 林業まつり…



本文でもお伝えの通り、今年も林業まつりに沢山の来場者を頂きました。

写真左上は、スイス製のスパイダーという林業機械です。一般的な重機のキャタピラではなく、自在に動く4つのタイヤを持ち、通常の重機では入り込めないような場所での作業が可能な機械です。こんな日本に数台しかない機械を呼べるのも林業のまち、日南町だからこそです。

右上の薪ストーブは日南町のような山間地域には打ってつけです。民家から白い煙がたなびく風景もよく見かけるようになりました。地場の資源を燃料として使えば素晴らしいですね。

木を使う、親しむという事で木工教室を行い、沢山の皆さまに来場頂きました。切り出された木々を使う人をどう育てていくか、これもまた日南町の課題になります。

そしてチェーンソーアートで作られたフクロウ像。こんな文化活動も広がっていけばと思います。